

科目名称(Course Title)				担当教員 (Instructor)	
診療情報分類法総論				佐藤 恵	
開講学期 (Semester)	単位数 (Credits)	履修年次 (Requirement)	授業形態 (Class Type)	受講定員の有無 (Maximum Enrollment)	授業公開 (Workshop Class)
後学期	2 単位	2 年次	講義	無	無
授業の概要(Course Description)					
<p>国際疾病分類(International Statistical Classification of Diseases and Related Health Problems:ICD) 関連領域に関する知識と、分類作業で用いる基本的な技術について講義する。ICDは、世界保健機関(World Health Organization:WHO)が開発した疾病分類システムである。当初死因分類として用いられていたが、現在では保健医療分野における各種指標作成の基盤の1つとして広く用いられている。ICDに関する知識と分類技術は、診療情報管理士の専門性を最も特徴づけるものである。本科目では、ICDの成り立ちや構造上の特徴、およびICDを利用した傷病名の基本的な分類手法について講義する。</p>					
授業の到達目標(Course Objectives)					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ICDおよび関連分類の概要を一般市民である患者に説明できる</li> <li>・ ICDの構造を理解する</li> <li>・ WHOが総論で提示する分類作業ガイドラインを正しく理解し、実行できる</li> </ul>					
授業計画(Course Schedule)					
第 1 回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 分類構造に関する基本的な概念についての説明</li> <li>・ ICDの概要と関連分類についての説明</li> </ul>				
第 2 回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ WHOが提示する分類作業ガイドラインについて説明</li> <li>・ WHO分類作業ガイドラインに基づく分類演習</li> </ul>				
第 3 回	ICD第2章および第19章についての説明				
第 4 回	ICD第1章、第3章と第4章についての説明				
第 5 回	ICD第6章、第7章と第8章についての説明				
第 6 回	ICD第9章、第10章と第11章についての説明				
第 7 回	ICD第12章、第13章と第14章についての説明				
第 8 回	ICD第15章、第16章と第17章についての説明				
第 9 回	ICD第5章、第18章についての説明				
第 10 回	ICD第20章、第21章と第22章についての説明				
第 11 回	中間テストI				
第 12 回	予備日(中間テストIの結果により講義内容を調整)				
第 13 回	がん登録についての説明				
第 14 回	ICD-0-3の概要と構造についての説明				
第 15 回	中間テストII				
授業時間外学習(Supplementary Activities)					
毎講義で出される課題傷病名を分類し、結果を次回講義に提出すること。					

成績評価の方法と基準(GradIng)	
評価方法 (割合)	評価基準
課題提出(20%) 中間テストI(20%) 中間テストII(20%) 期末試験(40%)	毎週の課題提出状況、2回の中間テストと期末テストの解答の得点を合算し、下記基準を用いて評価する。 秀：90点以上 優：80点以上89点以下 良：70点以上79点以下 可：60点以上69点以下 不可：59点以下
テキスト (Textbook)	疾病、傷害および死因統計分類提要ICD-10(2013年版)準拠 第1巻、第2巻、第3巻 【著者】 厚生労働省大臣官房 統計情報部編 【出版社】 厚生統計協会      【出版年】
参考書・資料等 (Supplementary Reading)	・適宜必要な資料を配布する
備考 (Other Information)	
教員との連絡方法 (Contact With Instructor)	メール：sato-megumi[at]fukuchiyama.ac.jp [at]を@に置換